



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒

〈重点目標〉自らよく考え、やり抜く生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和元年11月27日(水)
第25号
発行責任者
校長 鈴木 太
電話 22-3802

専門高校による小中学生体験学習応援事業 ～小高産業技術高校にて～

11月19日(火)の午後から、ふくしまの未来を拓く産業人材育成事業の一環として実施されている「専門高校による小中学生体験学習応援事業」に2年生が参加しました。今回は小高産業技術高校に出かけ、各学科に分かれて高校生から説明を受けながら専門的な実習を体験してきました。

終了後、生徒の皆さんからは「高校生がやさしく丁寧に教えてくれた」「将来の職業につながる学習をしていることがわかった」などの感想が聞かれました。

〔生徒の感想より〕

- ・とても優しく、一生懸命教えてくださり、高校に入ったらどのようなことを学ぶかなども教えていただいて、説明も分かりやすかったです。
- ・ものすごく良い体験ができました。将来について具体的に考えることができ、それに向かって実現するための方法を考えることができました。
- ・自分がわからないことがあると、わかりやすく丁寧に教えていただき、難しいところもやさしくポイントを教えてくださいました。最初は緊張していたけど、すぐにほぐれました。



電気科での実習



機械科での実習

第2回避難訓練

11月20日(水)の6校時に「第2回避難訓練」を実施しました。今回の訓練は地震・津波を想定した訓練でした。生徒の皆さんの避難行動は、「押さない」「走らない」「しゃべらない」という注意事項がしっかり守られ、実に真剣な態度でした。

また、今回の避難訓練では、保護者の方々に提出していただいた引き渡しカードを使っての「引き渡し訓練」も行いました。

30年以内にまた大震災が起こると言われています。その時に生徒の皆さんがどこにいても自然に適切な行動がとれれば、今回の訓練が生きてくるものと思います。



校庭への避難



引き渡し訓練

三中ブロック授業研究会

11月21日(木)の午後から、太田小学校と大甕小学校の先生方に参加していただき、「原町三中ブロック授業研究会」を開催しました。最初に5校時目の2年1組の数学の授業を全員で参観しました。グループで話し合いながら平行線と折れ線の角度の求め方を考える授業でしたが、活発な意見交換がなされ多様な考えが出されるなど、2年1組の生徒のよさが見られたすばらしい授業でした。



グループでの話し合い



グループ代表者の発表

今回の授業研究会で各学校の先生方から出された意見をもとに、小学校からの積み重ねも大切にしながら、太田・大甕地区の子ども達をさらに伸ばしていければと思います。